

ウスバクジャク

[シダ] 《嗜好》



<http://nopanoniwa.jp/fern/Aspleniaceae/usubakuziyaku.htm>



区別のポイント

葉は単羽状で狭披針形、クジャクシダの羽片に似る。基部は切形で狭くはない。先端は尾状で鋭尖頭。長さ20～30 cm、幅5 cm以下。羽片は25～35対、ときに40対以上。森林の溪流沿いに生える。

形態 常緑性のシダ植物。

分布 屋久島以南

名前の由来 羽片がクジャクシダに似ることから。

葉 **〈全体〉**葉身は単羽状。葉質は薄く淡緑色。葉脈ははっきり見える。
〈葉柄〉長さ8～18 cm、紫色を帯びて平滑。基部は灰褐色で鱗片がある。
〈羽片〉ほぼ四角形で鈍頭から円頭、ほとんど無柄。基部は前側で切形、後ろ側は大きく欠落する。前側の辺縁は1/5の深さに切れ込み、裂片は円頭か先端で2裂。胞子囊群は裂片にまばらに付く。

備考

出典 3